

令和5年6月北本市定例記者会見資料一覧

1 議 案

- ・令和5年度北本市一般会計補正予算等の概要・・・・・・・・・・資料1

2 その他

- ・各種情報提供資料・・・・・・・・・・資料2
- ・スライド資料・・・・・・・・・・参考

※その他、以下について机上配布しています。

- ・次第
- ・令和5年第2回北本市議会定例会提出議案及び報告一覧表
- ・令和5年第2回北本市議会定例会提出議案及び報告概要書
- ・議案・報告一式
- ・広報きたもと令和4年9月号・令和5年6月号

} 輪ゴム止め
一式

令和5年度一般会計補正予算等の概要

1 補正予算の規模

一般会計（3号）	286,814 千円(補正後累計)	242,993,86 千円)
久保土地区画整理事業特別会計（1号）	12,662 千円(補正後累計)	683,862 千円)

2 一般会計補正(第3号)の内容

(歳出)

○物価高騰対策関連事業

小・中学校給食費負担軽減事業	108,777 千円
----------------	------------

○子育て支援の充実

民間保育所建設補助金交付事業	108,218 千円
----------------	------------

○学校教育の充実

道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業	380 千円
----------------------	--------

学校における感染症対策（需用費、委託料、備品購入費）	14,400 千円
----------------------------	-----------

小学校理科備品移設委託	1,430 千円
-------------	----------

○豊かな住環境の整備

都市計画決定図書作成等業務委託	6,335 千円
-----------------	----------

久保特定土地区画整理事業特別会計繰出金	12,662 千円
---------------------	-----------

○文化財の活用・保護

テノタメ遺跡に係る文化庁との調整に要する経費	251 千円
------------------------	--------

○その他

生活保護システム改修委託	2,506 千円
--------------	----------

国庫支出金返納金	31,855 千円
----------	-----------

(歳入)

国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 外4件）	189,376 千円
------------------------------------	------------

県支出金（道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業委託金）	380 千円
-------------------------------	--------

繰入金（財政調整基金）	97,058 千円
-------------	-----------

報道関係各位

北本市

kitamoto city

令和5年6月1日
北本市教育委員会 教育総務課
総務・政策担当 落合
048-594-5561
a04400@city.kitamoto.lg.jp

市内小中学校に通う児童生徒の 5ヵ月分の給食費相当額を交付します ～本年度の給食費負担ゼロへ～

物価の高騰が長期化する中で、児童・生徒の保護者負担軽減として、学校会計へ5ヵ月分の給食費相当額(給食食材費の高騰相当額を含む)を交付します。



予算額

1億877万7,000円
小学校費6,727万5,000円
中学校費4,150万2,000円

支給積算方法

○小学校費

給食費 4,500円 × 物価高騰見込み率 15% × 児童数 2,600人 × 5ヵ月分 =
877万5,000円 (給食費高騰相当額)

給食費 4,500円 × 児童数 2,600人 × 5ヵ月分 =
5,850万円 (給食費基本相当額)

○中学校費

給食費 5,200円 × 物価高騰見込み率 15% × 生徒数 1,388人 × 5ヵ月分 =
541万3,200円 (給食費高騰相当額)

給食費 5,200円 × 生徒数 1,388人 × 5ヵ月分 =
3,608万8,000円 (給食費基本相当額)

※児童生徒数については、令和5年4月1日現在の人数。

支給方法

- ① 各学校より市教育委員会あてに申請、市教育委員会において審査。
- ② 市教育委員会において支給決定、各学校給食会計へ振込。

報道関係各位

令和5年6月1日

北本市役所 学校教育課

指導担当 長谷川

048-594-5564

a04500@city.kitamoto.lg.jp

北本市

kitamoto city

県委嘱

道徳教育研究推進モデル校

対話的に学び合う児童の育成
～児童も教師も楽しい道徳教育を目指して～



西小学校は埼玉県教育委員会委嘱・道徳教育研究推進モデル校として、令和5・6年度の2か年に涉り道徳教育の研究を推進します。

西小学校では、家庭や地域との連携を一層深め、コミュニケーション能力を向上させるべく児童の表現力の育成を目指した研究を進めています。

対話的に学び合う授業を展開することで、「考え、議論する道徳」を他教科と関連付けながら実践します。その中で、児童も教師も楽しいと感じる道徳教育を実現させ、対話的に学び合う児童の育成を目指していきます。

予算額
38万円
モデル校
北本市立西小学校

担当者コメント

本市の特色を生かした道徳教育を推進し、本市教育基本理念の実現とともに、心豊かな児童生徒の育成を目指していきます。また、その取組の成果を市内各小・中学校で共有することにより、本市の道徳教育を更に充実させてまいります。



北本市

kitamoto city

北本市役所
 (区画整理事業に関すること)
 久保土地区画整理事務所
 048-593-1165
 (遺跡保存に関すること)
 文化財保護課
 048-594-5566

久保特定土地区画整理事業の早期完成 とデーノタメ遺跡の共存

～長年にわたる重要課題の解決に向けて見直し案を推進～

- 希少な野生動物への配慮、区域内に存在するデーノタメ遺跡との共存、資金計画など、複雑化した様々な課題を抱え、現在の土地区画整理事業は大幅な遅れが生じています。
- 区域内にお住まいの地権者の皆様のためにも、土地区画整理事業の早期完了に向けた見直し案を推進するとともに、国の宝であるデーノタメ遺跡の国指定史跡化に向けて、手続き等に必要な予算を市議会へ提出します。

見直し案のポイント

- ✓ デーノタメ遺跡を含む遺跡周辺エリアを区画整理区域から除外。
→ 事業費を縮減・事業期間を短縮
- ✓ 遺跡の国指定史跡化を目指す。
→ 国の補助金を活用
- ✓ 都市計画道路西仲通線を西側迂回。
→ 早期に都市計画道路を整備



これまでの主な取組

- ・見直し検討業務、庁内調整会議
- ・地権者の皆様への説明、個別相談
- ・市民の皆様への周知、説明
- ・見直しに関する地権者アンケート
- ・遺跡の国指定に関する意向確認
- ・関係機関との協議
- ・市議会への説明

予算総額

1,924万8,000円

- 都市計画決定図書作成等業務委託
 (都市計画道路・用途地域) 633万5,000円
 (土地区画整理事業) 341万1,000円
- 実施計画(変更)作成等業務委託 925万1,000円
- 文化庁出張職員旅費 25万1,000円



三宮市長よりコメント

長年にわたる本市の重要課題の解決に向けて、1期目の就任直後から取組を進めてまいりました。見直し案を推進することで、今後のまちの将来像を確立してまいります。

広報きたもと特集記事
令和4年12月号



報道関係各位

令和5年6月1日

北本市役所 学校教育課

指導担当 前島

048-594-5564

a04500@city.kitamoto.lg.jp

北本市

kitamoto city

交流
継続

中丸小5年生が北海道羅臼町の小学生とオンライン交流学習！



昨年度の交流の様子



写真データ提供可

北本市では、昨年度から北海道目梨郡羅臼町との交流を開始し、交流事業の第1弾として学校間交流を実施しました。今年度も学校間交流を継続し、中丸小学校の5年生が総合的な学習の時間の中で北海道羅臼町立春松小学校の5年生とオンラインによる交流学習を行います。

互いに学校の特色や行事、文化・自然・観光等について発表・質問を行う予定です。交流学習を通して、遠く離れた羅臼町と北本市の共通点や相違点に気づくことで、互いの地域についての理解を深めます。

日時

7月19日(水) 8:30～

場所

北本市立中丸小学校
多目的室・多目的ホール

流れ

8:30～ 始めの会

8:35～ 北本市立中丸小学校児童 発表・質問

9:05～ 羅臼町立春松小学校児童 発表・質問

9:40～ 終わりの会

参加者

北本市立中丸小学校5年生、北海道羅臼町立春松小学校5年生

取材等連絡先：学校教育課指導担当 前島 TEL：048-594-5564

当日対応者：北本市立中丸小学校 教頭 田口 TEL：048-591-2006



担当者コメント

本市にない特徴を有している羅臼町の児童と交流することは、大変貴重な体験となります。日々の学習を生かしながら、充実した交流学習となることを期待しています。今後も交流事業が継続できるよう、市教育委員会としても支援していきます。

報道関係各位



北本市

kitamoto city

令和5年6月1日
北本市役所 政策推進部
市長公室
シティプロモーション・広報担当
048-511-9119

大型団地「北本団地」商店街の新たなコミュニティ拠点 コミュニティ工房&シェアスタジオがオープンします

本市では、2,000戸を超える大型団地「北本団地」を舞台に地域活性化に取り組むプロジェクトを市内事業者等と連携し、推進しています。

令和5年6月24日（土）、団地商店街の3つ目の拠点となる『エンバイボックス』『うえのへや写真館』がオープンします。

店舗の改装には、ふるさと納税型クラウドファンディングを活用しプロジェクトへの寄附を募り、多くの方から支援いただくことができました。

店舗の運営は2人のアーティストを中心に進め、『エンバイボックス』では陶芸体験教室や植物を使ったワークショップスペースの場として、また『うえのへや写真館』では地域に根付いたスタジオ運営を目指すとともにイベントやワークショップの開催を予定しています。

ふるさと納税型クラウドファンディングの活用

応援したいプロジェクトへダイレクトに寄付し、ふるさと納税と同様に税控除を受けられるふるさと納税型クラウドファンディングを活用しました。

（実施期間） 令和4年11月24日～令和5年2月21日

（寄附者） 140名

（寄附金額） 211万6,000円 ※目標金額達成！

（事業者） 合同会社暮らしの編集室

プレオープン

日時：6月10日（土）11時～17時

場所：北本市栄7 1-25（北本団地商店街）

プレオープンでは、プロジェクト関係者やクラウドファンディングの寄附者にもお越しいただき、店舗お披露目会とワークショップを開催する予定です。



▲ 新店舗メンバーの4人

団地商店街での過去の取組

北本団地は築 50 年を超える市内大型団地です。団地中心地には商店街がありますが、少子高齢化に伴いシャッター街となっています。

そこで、市内まちづくり事業者である「暮らしの編集室」や UR 都市機構等と連携し地域資源の発見活用を通して、北本団地の活性化に取り組んでいます。

令和 3 年 5 月には商店街にある住宅付き店舗を活用、改装しシェアハウス & シェアキッチン 『中庭』をオープンしました。オープンから現在に至るまでに、ジャズ喫茶の運営や 50 回以上の音楽ライブ、福祉団体等と連携したイベントなどを開催しています。

翌年には 2 店舗目となるシェアアトリエ & ギャラリーまちの工作室『てと』をオープンしました。3 人のものづくり作家さんを中心に、ワークショップや展示会などを開催し、ものづくりを通して北本団地地域に賑わいを作り出しています。



▲ 1 店舗目のシェアハウス & シェアキッチン
「中庭」(ジャズライブの様子)



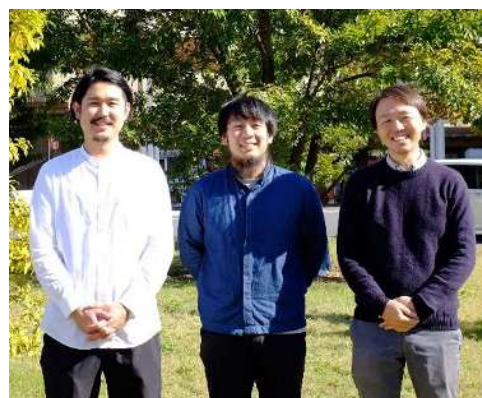
▲ 2 店舗目のシェアアトリエ & ギャラリー
まちの工作室『てと』

合同会社暮らしの編集室とは

「暮らしの中からまちに楽しみをつくりだす」をテーマに、令和元年 6 月より活動しているまちづくりのチームです。
(令和 2 年 4 月に合同会社設立)

メンバーは観光協会職員、カメラマン、建築家など様々な背景を持つ、北本団地出身在住の若手メンバーが参加しています。

暮らしの編集室ホームページ
<http://kitamotokurashi.com/>



報道関係各位



北本市

kitamoto city

令和5年6月1日

北本市役所政策推進部

市長公室

シティプロモーション・広報担当

048-594-5505

koho@city.kitamoto.lg.jp

2年連続

広報日本一！内閣総理大臣賞受賞

「広報きたもと」が、全国広報コンクール最高賞の内閣総理大臣賞を受賞しました



広報きたもと令和4年9月号

「広報きたもと」令和4年9月号が、全国広報コンクール(日本広報協会主催、都道府県審査を通過した自治体作品「広報紙」「写真(一枚・組み)」「映像」「ウェブサイト」「広報企画」448点を審査)の最高賞「内閣総理大臣賞」を受賞しました。さらに、「まちの参加を創る・発信する 北本団地商店街活性化プロジェクト」が広報企画部門で入選を果たしました。北本市は昨年の同コンクールでも屋外の仮設マーケット事業が内閣総理大臣賞を受賞しています。2年連続での内閣総理大臣賞受賞は、1964年から続く歴史ある同コンクールで2例目です(1例目は愛媛県内子町)。

表彰式に出席します

日時 6月23日(金)10:30~11:30

場所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)
(栃木県栃木市旭町12-16)

- ・第60回全国広報広聴研究大会内(定員200人)で表彰
- ・北本市は特選団体として事例発表を行います



作品概要(広報きたもと令和4年9月号)/内閣総理大臣賞



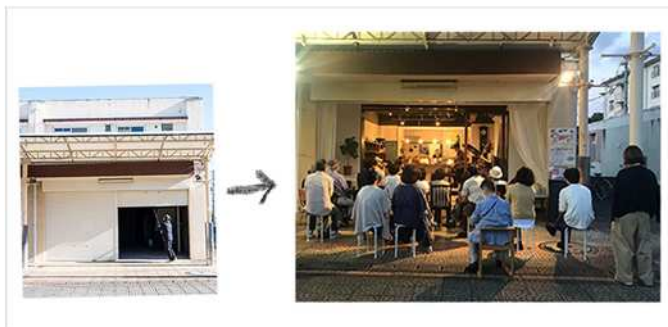
特集「ここがわたしの居るところ」

家庭や職場・学校に次ぐ「第3の居場所」をテーマに、「ここがわたしの居るところ」を作成。市役所芝生広場で定期開催する「&green market」をはじめとする、さまざまな「居場所」とそこに参加する人たちや居場所づくりを仕掛ける人たちなど7人3団体のインタビューを全12ページにわたり掲載しました。地域に居場所ができて日常が豊かになったという人、親子の居場所や障が

いの有無に関わらず皆が参加できる居場所を作る人、居場所づくりを支援する人などを取材し、北本の「第3の居場所」づくりの活動を多角的に捉え、個々の活動の価値とともに、そうした活動が生まれる北本というまちの価値を伝える紙面としています。

発行後は、紙面で紹介した居場所に訪れる人が増え、「こういう場所があるんだと知って救いになった」「元気をもらった」とのお声をいただいたほか、市ホームページの広報紙の掲載ページへのアクセス数が70%増・Facebook投稿の閲覧数が5倍になるなどの反響がありました。

作品概要(広報企画「まちの参加を創る・発信する 北本団地商店街活性化プロジェクト」)/広報企画部門入選



少子高齢化の進む築50年が経過した約2000戸の大型団地と、ほとんどが空き店舗となっていた団地内の商店街において、メンバーに団地出身者、団地在住者のいるまちづくりチーム「暮らしの編集室」が、市民提案型ふるさと納税クラウドファンディングを活用して「北本団地活性化プロジェクト」

を実施。目標寄附金額を達成し、「ジャズ喫茶『中庭』」「まちの工作室てと」をオープンし、団地内外からやりたいことを持ち寄れる場所として新たな賑わいを生み出しています。

直近の受賞歴(全国広報コンクール)

【令和4年全国広報コンクール 広報企画部門 特選 内閣総理大臣賞】

『北本市の暮らしの魅力が自動で拡散！「屋外の仮設マーケット」がシティプロモーションの鍵に！「マーケットの学校」と「&green market」』

【令和3年全国広報コンクール 広報企画部門 入選】

『&green(アンドグリーン)ー3つの意欲を高める北本市シティプロモーションー』

【令和2年全国広報コンクール 広報企画部門 入選】

北本トマトカレー～創られたB級グルメが、自立し、市への愛着・誇りを育む

【平成29年全国広報コンクール 2部門(広報紙・広報企画部門) 入選】

財政状況伝えるマンガが北本市の財政状況を伝えます！



全国広報コンクール

都道府県でまず各部門の代表作品を決定。都道府県を勝ち抜いた代表作品が審査されます。いわば広報界の甲子園のようなものです。北本市は2部門(広報紙・広報企画部門)に県代表として出場し、広報紙部門において、全部門の特選の中から特にすぐれた作品として内閣総理大臣賞を受賞し、全国自治体広報の頂点に立ちました。6月23日に栃木県で表彰式が開催され、北本市は内閣総理大臣賞を受け取ります。

担当者から一言



北本市は、令和3年度から広報紙の内製化を開始し、紙面の企画・取材・原稿作成・編集を一貫して広報担当が行っています。一方、シティプロモーションとして、市民の皆さんとワークショップや屋外の仮設マーケットなどを通して北本の魅力を考え、体験し、実践してきました。その過程で見出した北本の魅力——「所属や年代に寄らず、ゆるやかに繋がり出会える場所があること」を伝える広報として、今回の特集を企画しました。シティプロモーションで培った市民の皆さんとのつながりがあったからこそ、今回のように1人1人のストーリーに光を当てた紙面を作ることができたと考えています。

北本には、まちに価値を生み出す人たち、場所が多くあります。その時代に確かに存在した人の想いや活動を伝え、残していくこともまた、広報担当の大切な役割です。今回の受賞を機に、北本の皆さんの魅力がより広く伝わることを心から願っています。

報道関係各位



北本市

kitamoto city

令和5年6月1日

北本市役所政策推進部

市長公室

シティプロモーション・広報担当

048-594-5505

koho@city.kitamoto.lg.jp

職員が描く！

漫画で伝える公共施設マネジメント

「公共施設マネジメント」漫画シリーズ第4弾を発行します



広報きたもと令和5年6月号では、漫画で公共施設マネジメントを伝える特集「-未来につなぐ、緑ある交流拠点-栄市民活動交流センター」を掲載します。

この漫画を描いたのは、公共施設マネジメントを所管する政策推進部長。これまでのシリーズを含めて、すべてスマートフォンで描いています。

普段公共施設を使わない方たちにもぜひ読んでいただきたいです！



漫画作成者：福島 弘行▶
(6月1日より政策推進部長)

概要

広報きたもと令和5年6月号「-未来につなぐ、緑ある交流拠点-栄市民活動交流センター」

令和3年3月まで栄小学校に通っていた「元気くん」に、栄小学校の卒業生「チナツ」とその上司「カトウ」が新たにできる「栄市民活動交流センター」について解説します。

【過去のシリーズ】

- ・「北本市公共施設マネジメント実施計画」
(広報きたもと令和2年6月号)
- ・「ミライに繋げる計画進行中！」
(広報きたもと令和2年10月号)

「みんなで描いた栄小のミライ！」(広報きたもと令和4年11月号)



報道関係各位

北本市
kitamoto city

令和5年6月1日
北本市役所 政策推進部
市長公室 秘書担当
048-594-5502
a02600@city.kitamoto.lg.jp

副市長に新井信弘氏が就任

令和5年6月1日付で新井信弘氏が北本市副市長に就任しました。
新井氏は、本市の職員として、総務部副部長、市民経済部長、政策推進部長などを歴任してきました。

- 1 副市長予定者 あらい のぶひろ 新井 信弘 氏(56歳)
- 2 任 期 令和5年6月1日から令和9年5月30日まで(4か年)
- 3 略 歴
- 平成 3年4月 北本市役所入庁(北本市教育委員会事務局社会教育課)
- 平成23年4月 市民経済部産業観光課副課長
- 平成24年4月 市民経済部産業観光課長併農業委員会事務局長
- 平成25年4月 総合政策部政策推進課長
- 平成26年4月 総務部総務課長
- 平成27年4月 総務部副部長兼総務課長
- 平成27年6月 総務部副部長兼税務課長
- 平成29年4月 市民経済部長
- 令和 2年4月 行政経営部長
- 令和 5年4月 政策推進部長
- 令和 5年6月 副市長



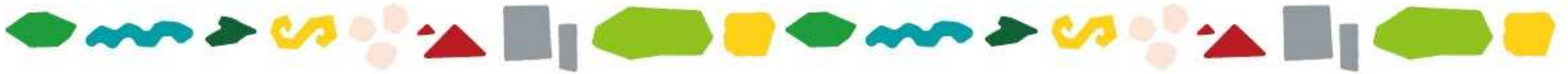
新井副市長よりコメント

6月から副市長として新たな立場で働かせていただきます。より安心して暮らしやすい北本市に、より良いサービスを提供する北本市役所にするため、これまでの経験を活かし、市長をサポートしてまいります。



北本市定例記者会見

令和5年6月1日（木）



令和5年第2回北本市議会定例会

招集日 令和5年 6月 8日 (木)

議案 条例 1件

事件議決 15件

予算 2件

報告 3件

合計 21件



主な議案

- ・ 北本市税条例の一部改正について
- ・ 令和5年度北本市一般会計補正予算（第3号）



令和5年度北本市一般会計補正予算等

資料1

補正予算規模

○ 一般会計（第3号） 2億8,681万4千円

○ 久保特定土地区画整理事業特別会計（第1号）
1,266万2千円

小・中学校給食費負担軽減事業

資料2 P1

予算額 1億877万7千円

令和5年度
～給食費負担ゼロへ～



道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業

資料2 P2

予算額 38万円

道徳教育研究推進モデル校

対話的に学び合う児童の育成

～児童も教師も楽しい道徳教育を目指して～

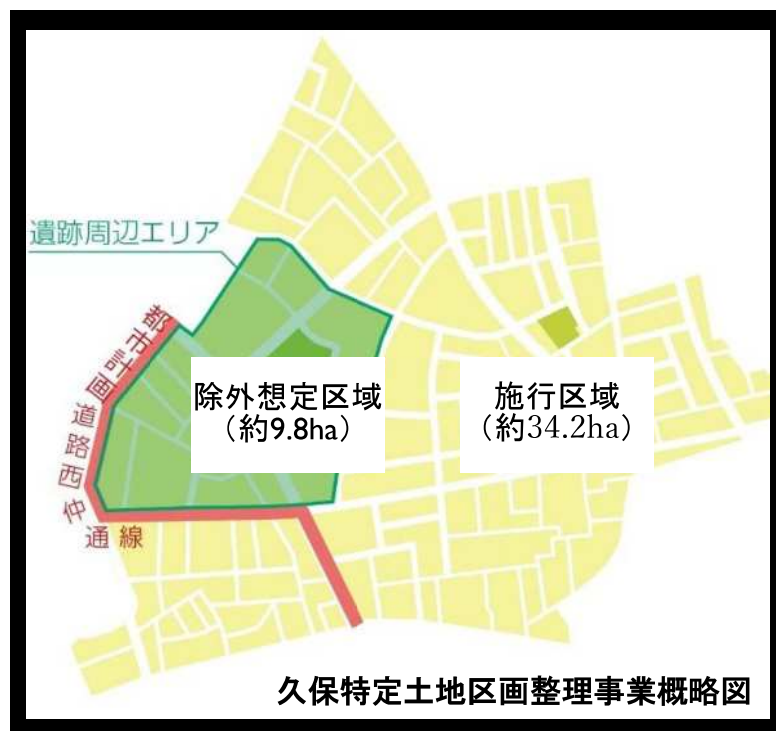


久保特定土地区画整理事業の早期完成 とデーノタメ遺跡の共存

資料2 P3

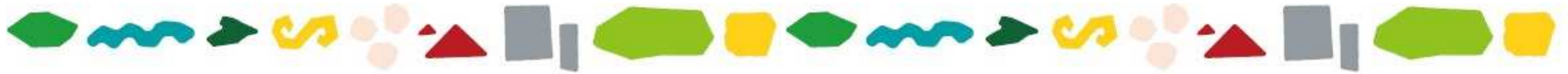
予算額 1,924万8千円(総額)

～長年にわたる重要課題の解決に向けて見直し案を推進します～



＜事業の見直しポイント＞

- ✓ デーノタメ遺跡を含む遺跡周辺エリアを区画整理区域から除外
 - 事業費を縮減・事業期間を短縮
- ✓ 遺跡の国指定史跡化を目指す
 - 国の補助金を活用
- ✓ 都市計画道路西仲通線を西側迂回
 - 早期に都市計画道路を整備



北本市からのお知らせ





交流都市北海道羅臼町とのオンライン交流学習



概要

中丸小学校の5年生が総合的な学習の時間の中で北海道羅臼町立春松小学校の5年生とオンラインによる交流学習を行います。

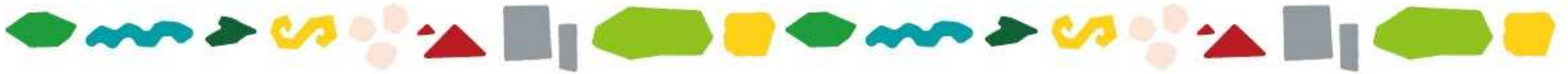
日時 ・ 場所

7月19日（水）8時30分～

北本市立中丸小学校 多目的室・多目的ホール

スケジュール

- 8：30～ 始めの会
- 8：35～ 北本市立中丸小学校児童 発表・質問
- 9：05～ 羅臼町立春松小学校児童 発表・質問
- 9：40～ 終わりの会



資料2 P5

コミュニティ工房 & シェアスタジオがオープン



概要

2人のアーティストを中心に、陶芸教室や植物を使ったワークショップとして、また2階は「まちの写真館」として北本団地に新たな賑わいを生み出していきます。

ふるさと納税型クラウドファンディング

北本市と協働し「ふるさと納税型クラウドファンディング」を活用し、店舗をリフォーム

寄附者：140名

寄附金額：211万6,000円（目標金額達成）

実施主体：合同会社暮らしの編集室

プレオープン

日時：6月10日（土）11時～17時

場所：北本市栄7-1-25（北本団地商店街）

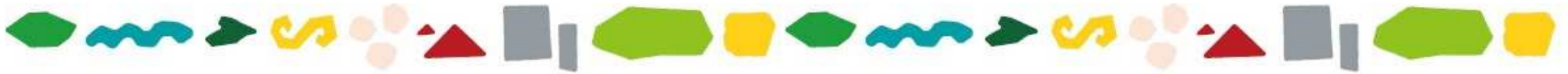
プレオープンでは、プロジェクト関係者やクラウドファンディングの寄附者にもお越しいただき、お披露目をする予定です。



2年連続！広報日本一内閣総理大臣賞

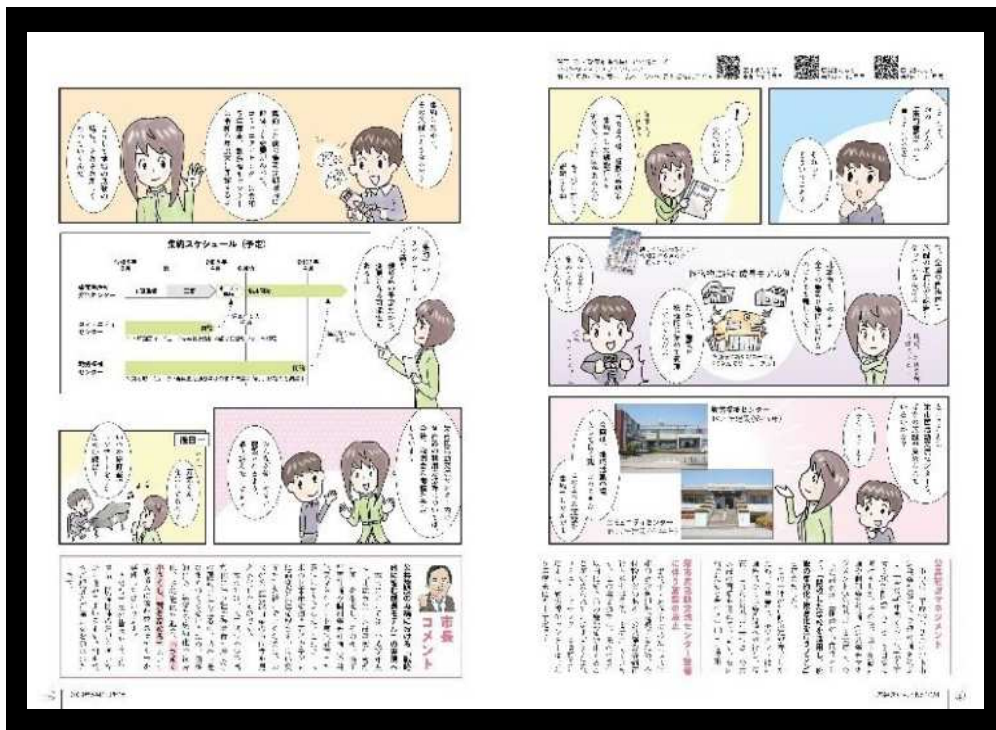
資料2 P7





漫画で伝える公共施設マネジメント

資料2 P9

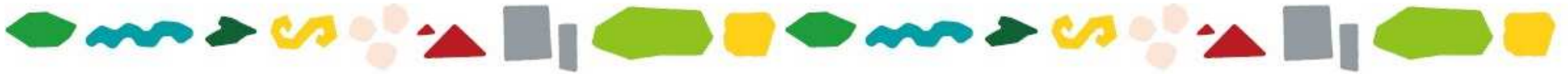


職員が描く！

「公共施設マネジメント」

漫画シリーズ第4弾を発行します

◀ 広報きたもと令和5年6月号
特集「-未来につなぐ、緑ある交流拠点-栄市民活動交流センター」



6月1日付け 人事について

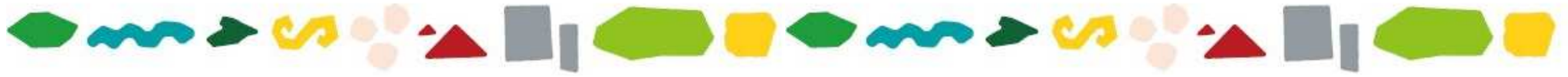
資料2 P10

あらい のぶひろ

副市長に新井信弘氏が就任

任期 令和5年6月1日から令和9年5月30日まで
(4か年)





& green
kitamoto city, saitama

